

学校教育目標

- ☆学ぶ力のある子 【知育】
- ☆心の豊かな子 【徳育】
- ☆たくましく生きる子 【体育】



あけとの子

活力に満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

平成29年12月号

発行 平成29年12月1日

「ご褒美」について

深谷市立明戸小学校長 横田 茂男

「ご褒美」が必要かについては、ご家庭でも判断に悩むところかと思います。「子供を褒美で釣るようだ」と抵抗感を持ったり、そもそも褒美に効果はあるのかと疑問を感じたりすることも少なくないと思います。

これについては、ハーバード大学のローランド・フライヤー教授による実験があります。テストや通知票の成績がよくなったら小遣いをあげるグループ(A群)と、本を読む、宿題をするといった具体的な行動ができれば小遣いをあげるグループ(B群)とを比較したところ、B群の学力の伸びが大きかったとの結果が出ています。よりよい生活習慣が学力向上には大切で、生活習慣の改善に褒美は無意味ではないとの結果です。しなしながら、マンネリ化には気を付ける必要があると思います。なお、褒め方ですが、「努力」をほめられた児童はその後成績を伸ばしますが、「能力」を褒められた児童は成績を落としてしまいます。

知事賞を受賞しました



県科学教育振興展覧会の中央展に出品された、4年の根岸絢音さんの一研究が、県知事賞に輝きました。

今年度、さいたま市を含む埼玉県には819校の小学校がありますが、その頂点に立ちます。

審査員からは、発想がユニークであること、考察は科学的な根拠に基づいていてすばらしいなどの講評がありました。

修学旅行6年 10月31日、11月1日



天気にも恵まれ、充実した二日間を過ごすことができました。班別の自由行動は計画に沿い、協力して行うことができました。イルカショーでは、持参したカップを着込んだ児童もいました。

保護者給食試食会 11月7日



多くの方から、「予想以上に美味しかった。」と肯定的な感想が聞かれました。

給食では、児童が温かいうちに食べられるよう、時間を考え汁物等を鍋から食缶へ移すようにしています。

アンケート結果は、12月の給食便りにてお知らせします。

校内持久走大会 11月21日



一人一人がめあてや目標を持って臨みました。強風のためにタイムが伸びなかった児童もいましたが、頑張りに拍手を贈ります。全力を尽くすことができるのが明戸小の児童の長所です。

芸術鑑賞会(落語教室) 11月24日

PTAとの共催で、芸術鑑賞会(落語教室)を実施しました。想像を膨らませながら楽しめました。

また、そばを食べる場面を多くの児童が上手に実演してくれました。(写真)

20名の保護者の方々にも参観いただきました。ありがとうございました。



伝統文化体験 6年 11月15日



学校支援地域本部と公民館に協力をいただき、6年児童が、華道、茶道、墨絵の手ほどきを受けました。

生け花は、10日間程、職員室前に飾り、来校した方々の目を楽しませてくれました。

華道では姿やいのちの大切さを、茶道ではおもてなしの心を、墨絵ではぼかしで濃淡・明暗を表す技法を学びました。

12月の行事予定

日	曜	日課・業前	行事予定		
1	金	運動	開校記念日	社会科見学5年	明戸中学校入学説明会
2	土				
3	日				
4	月	読書	登校指導	一斉下校	
5	火	福祉の心を育む交流会			
6	水	運動	授業参観・学級懇談会		
7	木	暗唱朝会	クラブ4・5・6年(6校時)		
8	金	運動	登校指導		
9	土				
10	日				
11	月	読書	学校運営協議会	緊急連絡ページ	あいさつ運動
12	火	ドリル	登校指導 まごころ訪問依頼式		
13	水	運動		安心ふっかつ強化週間	
14	木	暗唱朝会			
15	金	運動	安全点検		
16	土				
17	日				
18	月	読書			
19	火	5時間 ドリル			
20	水	4時間 学級活動	登校指導		
21	木	4時間 学級活動	給食最終		
22	金	3時間 二学期終業式			
23	土		天皇誕生日		
24	日				
25	月		冬季休業日(～1/8)		
26	火				

開校記念日 1日

1873年(明治6年)12月1日に、蓮沼小学校として設立されたのが本校の前身です。今年は開校145年目です。校舎の屋上にも描かれている校章が制定されたのは昭和10年のことです。漢字の「明」を子供がデザイン化したもので、「太陽や月のように明るく、大きく、よい子に育ちます」との決意が込められています。

福祉の心を育む交流事業 5日

本校は、毎年、深緑苑との交流を毎年行っています。各家庭からお預かりしたタオルやティッシュボックスをお渡しし、深緑苑からは図書をいただいています。

今年は、子供たちのメッセージを添えてお渡しします。

まごころ訪問依頼式 12日

地区内の一人暮らしの高齢の方々に花と手紙をプレゼントします。6年生が代表して民生児童委員の方々に依頼し、届けていただきます。

【明戸小の昔⑥ 大正時代】

大正14年に校地を拡張し、校舎を南向きに移転することになりました。拡張予定地に民家が3軒あり、移転をお願いしています。南向きの校舎にするのは、採光を考慮する必要があるとの県の方針を受けてのことです。

一棟の新築を含め、すべての校舎を南向きに並び替えるには5～6年の年月が必要でした。

小学校を卒業しての教育機関として、大正7年に明戸農業補習学校が創設されています。校長は小学校長が兼務しています。男子は午後7時より2時間、女子は小学校の始業と同時に終わっていました。男子は、修身、国語、算術、農業を、女子は修身、国語、算術、家事、裁縫を学習していました。修業年限は、予科2年(尋常科卒業者)、本科3年(高等科卒業者、予科修了者)で、さらに2年の研究科がありました。この研究科は、男子は20才までしか学べませんが、女子は結婚するまで通うことができました。

P T Aの皆様のご尽力に感謝いたします

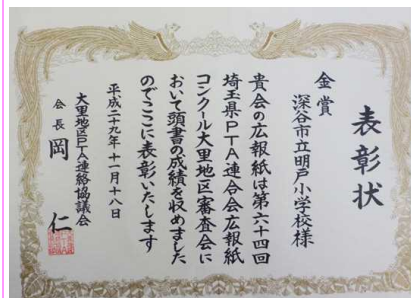
明戸地区みんなのふれあい祭り 11月11日

恒例の公民館事業の「明戸地区みんなのふれあい祭り」が開催されました。

バザーでは、多くのご家庭にご協力をいただきました。感謝申し上げます。地域全体で盛り上げることができるのが、明戸地区の強みであることを実感しました。



連続受賞 おめでとうございます



本校PTA広報紙「大けやき」が、埼玉県PTA連合会広報紙コンクール大里地区審査会において金賞を受賞しました。市内の小学校では、2校のみが受賞している狭き門です。なお、本校PTAの金賞受賞は、昨年度に引き続いてです。